



絵本だより

今年度は【絵本を用いた保育】を園の研究テーマとして取り組んできました。

普段の保育に絵本を活用することはもちろん、運動会や発表会でも絵本の内容を落とし込んだものを保護者の皆様に見ていただきました。子ども達にとっても絵本の世界をそのまま表現する楽しさを味わえたのではないかと思います。

賀茂保育園の子ども達は絵本がとってもとっても大好きです！来年度も素敵な絵本に出合えるよう、絵本を用いた保育の充実を図っていきたくと思います。

～こんな方法で研究を進めました～

シリーズ絵本の活用

シリーズを通してキャラクターへの愛着がわくため、より一層絵本への関心が高まっていました。

読み手を変える

読み手の個性で、同じ絵本でも、再度関心を持って見ることができていました。

絵本と紙芝居の違い

絵本・・・一人でも楽しめる文字などへの関心想像を膨らませるコミュニケーション(教育的要素強い)
紙芝居・・・臨場感主に物語を楽しむ(娯楽的要素強い)

未満児が以上児の絵本を…
というのは難しいですが、以上児が未満児対象の絵本を見る場合は、言葉遊びなどをすごく楽しめていました。

対象年齢に捉われない

※取り組んだ職員の感想です。

結論：絵本は「年齢」「読み手の意図」など考慮する必要はあるが、最も大切なのは、まず絵本に触れ、絵本が日常生活で当たり前存在になること！

～絵本コーナーをご活用ください～

年度途中に絵本コーナーをリニューアルしました。これから暖かくなり、親子でゆったりと絵本を楽しめると思いますので是非ご活用ください



～オリジナルしおいをプレゼント☆～

園でオリジナルのしおいを作成しましたので、ご家庭で読み聞かせをされる場合などにご活用ください!!

